

広報

がまいし

5月31日まで
山火事防止運動月間
火の取り扱いに注意

「聖火」が市民に希望をともす

東京2020オリンピック聖火リレーに先立ち、ギリシャから到着した聖火が岩手県「復興の火」として県内8カ所で展示されました。聖火は、台風第19号被害から復旧した三陸鉄道で宮古駅から釜石駅に運ばれました。展示会場の釜石駅前には800人を超える市民が訪れ、聖火のともされたランタンの前で記念撮影。多くの市民に希望や元気を届け、展示を終えた聖火は、大漁旗に見送られながらSL銀河で内陸へ向けて出発しました。

〔3月22日 釜石駅前広場に設置された聖火がともされたランタン〕



-復興の火-
岩手県

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催延期に伴い、6月18日に開催予定だった当市での聖火リレーは延期となりました。今後の実施日程については、大会組織委員会の決定を待ち、改めてお知らせします。

もくじ

- ②令和2年度施政方針
- ③令和2年度当初予算
- ⑥下水道浄化槽設置費補助など
- ⑦まちのお知らせ
- ⑩まちの話題
- ⑫働く婦人の家前期講座日程など
- ⑬こどもはぐくみ通信
- ⑭保健案内板
- ⑯釜石の歴史よもやま話